

# これまでも これからも 共に歩こう 「30年目のラブレター in うわじま」

11月8日



11月8日(土)、今年も「30年目のラブレター in うわじま」が開催され、結婚30年を迎えるご夫婦がきさいや広場でパール婚式を挙げました。

この企画は、結婚30年（パール婚）を迎えるご夫婦を対象に、日ごろの感謝の気持ちを込めたラブレターを全国から募集し、その中から選ばれたご夫婦を宇和島に招いてパール婚式を挙げていた

だくもので、今回で3回目。応募総数28組の中から選ばれたのは、北海道当別町の亀田 勉さん・節子さん、宮城県大崎市の高橋 幸一さん・順子さん、そして岩手県



盛岡市の宮澤 一久さん・真智子さんの3組のご夫婦でした。

妻から夫へ宛てた手紙では、30年間の結婚生活で楽しかった出来事や苦労したことなどのエピソードを交えながら「たくさんの女性の中から私を選んでくれてありがとう」と感謝の気持ちを伝えました。

また、サプライズで夫から妻へ手紙が贈られ、「最後まで一緒にいよう」と改めてのプロポーズをするなど、参列者の胸を打つ場面もありました。

最後にパールのネックレスとタイピンを贈りあった3組のご夫婦は、祝福の拍手に見送られた後宇和島の食や文化を堪能するなど30年目の思い出を紡ぎました。



## 起震車で地震体験 畑地小学校避難訓練

11月19日



11月19日(水)、畑地小学校の避難訓練に宇和島消防署津島分署と危機管理課が協力し、起震車による地震体験訓練を行いました。

畑地公民館で行われた訓練では、防災ずきんを被った児童が順番に起震車に乗り、阪神大震災・関東大震災・東日本大震災の各地震を再現した揺れを体験しました。

真剣な表情で起震車に乗った児童は、今まで経験したことのない揺れに驚きながらも、揺れが収まるまでしっかりとテーブルの下で身を守っていました。

児童からは、「怖かった」との言葉が聞こえ、地震の恐ろしさを実感していました。



## 各統計調査の功績を称え 表彰状・感謝状 授与

11月19日

行政では、施策の企画・立案・評価などを行う際に、基礎的な情報とするための各種統計調査を行っています。各種統計調査での素晴らしい功績を残し、ほかの模範として推奨すべき人に対して、各大臣より表彰状と感謝状が授与され、市長から賞状と副賞が伝達されました。

【表彰者】(五十音順・敬称略)

厚生労働統計功労者大臣表彰	角谷 忠久
総務省統計功労者表彰	田坂 佳代子
経済産業省功労統計調査員感謝状	山本 美知恵



11月9日

## 第25回 産業まつり 今年も盛況！第2回「地にぎりグランプリ」

「第25回産業まつり」が、きさいや広場・牛鬼すとりーと・きさいやロードで開催されました。

会場では、じゃこ天の特価販売をはじめとした、食品・野菜・雑貨の屋台販売。愛媛のアイドルユニット「ひめキュンフルーツ缶」のライブと握手会、じゃこ天の早食い競争、アニメのキャラクターショーなどのイベントも行われ、多くの人で賑わいました。

また同時開催で、地元の食材を使ったおにぎり



「地にぎり」を製作・販売し、その人気を競う「地にぎりグランプリ」が宇和島商工会議所青年部により行なわれました。昨年は用意したセットがすぐに完売するなど人気を博し、グランプリを獲得した「地にぎり」が市内



の飲食店でメニューに加わったり、コンビニエンスストアの四国エリアで商品化されたりと、グランプリ後も話題となりました。

今回も「地にぎり」のアイデアを募集したところ、900点を超える応募が寄せられ、審査により選ばれた6点が当日に製作・販売されました。販売が始まると、飲食スペースでは買ったばかりの「地にぎり」を味比べする多くの人で賑わいました。

投票により、市内在住の梅村 恵美さんの考案した遊子の特産品を使った「ゆすっこにぎり」が今年のグランプリに選ばれました。



## 栄典受章

次の人が叙勲を受章されました（敬称略）。

### 【平成26年秋の叙勲】



赤松南海男  
(高串)

旭日小綬章  
(地方自治功労)



森 忠  
(松山市今在家)

瑞宝小綬章  
(地方自治功労)



岡村 茂輝  
(津島町高田)

瑞宝双光章  
(法務行政事務功労)

皆さんの長年のご活躍とご功績に敬意を表します。

## いつまでも仲良く 寄り添って半世紀 金婚祝賀式

11月21日

結婚50年を祝う金婚祝賀式が、南予文化会館で開催されました。今年は、昭和39年に結婚された334組が対象で、138組のご夫婦が出席されました。

式典前のアトラクションでは、これかた会の護法太鼓、宇和島岳風会や高光保育園児たちが素晴らしい踊りや歌を披露しました。

出席者を代表して毛利 敦彦さん・幸子さんご夫婦（吉田町立間尻）が記念品を受け取り、謝辞を述べられました。



金婚を迎えられた皆さん、これからもお2人仲良く、いつまでもお元気で過ごしてください。おめでとうございます。